

[集計結果]

平成 27 年度 市民アンケート

「松原市政世論調査」

総回答数 417件 (回答率 41.7%)

★はじめに、あなたご自身のことや松原市の印象についておたずねします。

問1 あなたの性別は。(回答者数402人 無回答15人)

1. 男性 161人 (38.6%)
2. 女性 241人 (57.8%)

問2 あなたの年齢は。(回答者数405人 無回答12人)

1. 20歳代 30人 (7.2%)
2. 30歳代 46人 (11.0%)
3. 40歳代 76人 (18.2%)
4. 50歳代 71人 (17.0%)
5. 60歳代 81人 (19.4%)
6. 70歳代 77人 (18.5%)
7. 80歳代以上 24人 (5.8%)

問3 あなたご自身も含め、あなたの世帯人数は。(回答者数404人 無回答13人)

1. 1人世帯 (単身世帯) 41人 (9.8%)
2. 2人世帯 127人 (30.5%)
3. 3人世帯 84人 (20.1%)
4. 4人世帯 105人 (25.2%)
5. 5人世帯 30人 (7.2%)
6. 6人以上の世帯 17人 (4.1%)

問4 あなたご自身も含め、ご家族の中に次の方はいらっしゃいますか (該当する番号すべてに○を) (回答者数417人 無回答0人)

1. 小学校に入学する前の子ども 41人 (9.8%)
2. 小学生・中学生 61人 (14.6%)
3. 65歳以上のご家族 200人 (48.0%)

問5 あなたの職業は (○は1つだけ) (回答者数403人 無回答14人)

1. 自営業 31人 (7. 4%)
2. 勤め人 115人 (27. 6%)
3. 学生 8人 (1. 9%)
4. パート・アルバイト 68人 (16. 3%)
5. 家事専業 67人 (16. 1%)
6. 無職 114人 (27. 3%)

問6 あなたはどの地域にお住まいですか (○は1つだけ) (回答者数403人 無回答14人)

- | | |
|-------------------------------|--------------------------------|
| 1. 丹南 11人 (2. 6%) | 2. 岡 18人 (4. 3%) |
| 3. 新堂 13人 (3. 1%) | 4. 立部 13人 (3. 1%) |
| 5. 上田 25人 (6. 0%) | 6. 阿保 22人 (5. 3%) |
| 7. 西大塚 5人 (1. 2%) | 8. 西野々 5人 (1. 2%) |
| 9. 柴垣 7人 (1. 7%) | 10. 田井城 15人 (3. 6%) |
| 11. 河合 18人 (4. 3%) | 12. 高見の里 22人 (5. 3%) |
| 13. 松ヶ丘 11人 (2. 6%) | 14. 天美我堂 20人 (4. 8%) |
| 15. 天美東 27人 (6. 5%) | 16. 天美南 20人 (4. 8%) |
| 17. 天美西 10人 (2. 4%) | 18. 天美北 18人 (4. 3%) |
| 19. 大堀 3人 (0. 7%) | 20. 別所 9人 (2. 2%) |
| 21. 一津屋 18人 (4. 3%) | 22. 小川 11人 (2. 6%) |
| 23. 若林 2人 (0. 5%) | 24. 東新町 22人 (5. 3%) |
| 25. 南新町 11人 (2. 6%) | 26. 北新町 16人 (3. 8%) |
| 27. 三宅東 5人 (1. 2%) | 28. 三宅中 17人 (4. 1%) |
| 29. 三宅西 9人 (2. 2%) | |

※今後の市政運営の参考とするため、ぜひご意見をお聞かせください

日頃の暮らしについておたずねします

【あてはまる番号に「○」を1つ付けてください。】

問7 あなたは松原市に住んで何年になりますか。(回答者数411人 無回答6人)

1. 生まれてから現在まで 52人 (12.5%)
2. 1年未満 4人 (1.0%)
3. 1～5年 18人 (4.3%)
4. 6～10年 26人 (6.2%)
5. 11～20年 53人 (12.7%)
6. 21年以上 258人 (61.9%)

問8 あなたは、今後も松原市に住み続けたいと思いますか。(回答者数409人 無回答8人)

1. ずっと住みたい 169人 (40.5%)
2. 当分は住むつもり 154人 (36.9%)
3. できれば市外に移りたい 19人 (4.6%)
4. 市外に移りたい 10人 (2.4%)
5. わからない 57人 (13.7%)

問9-1 あなたは、松原市は住みよいと思いますか。(回答者数402人 無回答15人)

1. とても住みよい 37人 (8.9%)
2. まあまあ住みよい 138人 (33.1%)
3. ふつう 129人 (30.9%)
4. やや住みにくい 89人 (21.3%)
5. とても住みにくい 9人 (2.2%)

(問9-1で1又は2と答えた方へ)

問9-2 住みよい理由は何ですか。(複数選択可) (回答者数175人 無回答0人)

1. 日常の買い物が便利である 157人 (89.7%)
2. 道路・排水などの都市設備が整っている 52人 (29.7%)
3. 交通の便がよい 129人 (73.7%)
4. 医療機関が充実している 53人 (30.3%)
5. 自然環境に恵まれている 21人 (12.0%)
6. 高齢者が生活しやすい 32人 (18.3%)
7. 市民が利用する施設が充実している 31人 (17.7%)
8. 保育園や学童保育が充実している 17人 (9.7%)
9. 子どもの教育環境が充実している 5人 (2.9%)
10. 働く場がある 14人 (8.0%)
11. 市民活動がしやすい 17人 (9.7%)
12. 隣近所との人間関係がよい 58人 (33.1%)
13. その他 5人 (2.9%)

その他意見 (抜粋)

- ・ごみ収集が無料だから
- ・老人会の活動が活発だから

他

(問9-1で4又は5と答えた方へ)

問9-3 住みにくい理由は何ですか。(複数選択可) (回答者数98人 無回答0人)

1. 日常の買い物が不便である 40人 (40.8%)
2. 道路・排水などの都市設備が整っていない 43人 (43.9%)
3. 交通の便が悪い 57人 (58.2%)
4. 医療機関が充実していない 60人 (61.2%)
5. 自然環境に恵まれない 34人 (34.7%)
6. 高齢者が生活しにくい 32人 (32.7%)
7. 市民が利用する施設が充実していない 36人 (36.7%)
8. 保育園や学童保育が充実していない 11人 (11.2%)
9. 子どもの教育環境が充実していない 17人 (17.3%)
10. 働く場がない 26人 (26.5%)
11. 市民活動がしにくい 5人 (5.1%)
12. 隣近所との人間関係がよくない 15人 (15.3%)
13. その他 17人 (17.3%)

その他意見 (抜粋)

- ・水道料金や税金が高い (6人)
- ・道路が狭い (2人)
- ・市民病院が無い (2人)
- ・自転車のマナーが悪い
- ・ひどい悪臭がするときがよくある

他

※以下、40の基本施策の重要度・満足度について評価をお願いいたします。

【目次】

- 基本目標 1 安心して住み続けることができるまちづくり
- 基本目標 2 市民誰もが健やかに暮らせる和らぎのまちづくり
- 基本目標 3 未来を拓く自立心を育む人づくり
- 基本目標 4 利便なまち、元気で活力あふれるまちづくり
- 基本目標 5 市民と行政の協働によるまちづくり

どの基本目標からはじめていただいても結構です。

【アンケート記入例】

★施策 △「○○○○○○（施策名称）」ことについておたずねします。

<取り組みの方向>

- ◎・・・・・・の取り組みを進めます。
- ◎・・・・・・の充実を図ります。

この施策を推進していくための取り組みの方向を記載しています

<市の取り組み>この施策を推進するために行った主な取り組み事例

- △△△《・・・・・・を実施、・・・・・・を支援》
- △△△《・・・・・・を設置、・・・・・・を開催》
- △△△《・・・・・・を促進》

この施策を進めるために行った市の取り組みの事例を記載しています

回答欄

◎この施策は重要と思われませんか。あなたのお考えに近いものに○印を付けてください。

重要度	高い	やや高い	普通	やや低い	低い	わからない
①重要度に対する回答	4	3	2	1	0	

重要度が「高い」とお考えになる場合

●市の取り組みは満足するものですか。あなたのお考えに近いものに○印を付けてください。

満足度	高い	やや高い	普通	やや低い	低い	わからない
②満足度に対する回答	4	3	2	1	0	

満足度が「やや低い」とお考えになる場合

自由意見欄

※松原市第4次総合計画については、松原市ホームページ（トップページ「市政」⇒「市の計画」⇒「松原市第4次総合計画」）に、掲載しています。

《URL <http://www.city.matsubara.osaka.jp/9,28693,40.html>》

また、掲載資料が必要な場合は郵送等により提供させていただきますので、市長公室企画政策課（☎072-334-1550（代表））までご連絡ください。

第1章 安心して住み続けることができる人まちづくり

★施策1「限りある資源を活用し持続可能な地域環境や生活環境をつくります」についておたずねします

<取り組みの方向>

- ◎環境にやさしい市民の暮らしづくり
- ◎限りある資源を再生産し、循環しながら利用するしくみづくり
- ◎ごみ処理の恒久・安定化の推進
- ◎環境保全の推進



【市の取り組み】この施策を推進するために行った主な平成26年度の取り組み事例

- 広域ごみ処理事業（安定的、恒久的なごみ処理を行うため、一部事務組合を設立。）
- きれいなまちづくり啓発事業（美化活動やポイ捨て及び犬のふんの放置の禁止の啓発活動。）

◎この施策は重要と思われますか。あなたのお考えに近いものに○印を付けてください。

（回答者数402人 無回答15人）

- 1. 高い 120人（28.8%）
- 2. やや高い 114人（27.3%）
- 3. 普通 136人（32.6%）
- 4. やや低い 10人（2.4%）
- 5. 低い 3人（0.7%）
- 6. わからない 19人（4.6%）

●市の取り組みは満足するものですか。あなたのお考えに近いものに○印を付けてください。

（回答者数402人 無回答15人）

- 1. 高い 31人（7.4%）
- 2. やや高い 74人（17.7%）
- 3. 普通 211人（50.6%）
- 4. やや低い 48人（11.5%）
- 5. 低い 15人（3.6%）
- 6. わからない 23人（5.5%）

自由意見（抜粋）

- ・ごみのポイ捨てや犬の糞の放置が多い（16人）
- ・以前よりも街がきれいになったと思う（3人）
- ・ごみ処理についての3市合同の取り組みを推進してほしい（3人）
- ・公園など街にごみ箱を設置してほしい（2人）
- ・ごみ収集車1台に3人も乗組員は必要ない

他

★施策2「安全で安心して暮らせるまちの環境を守り育てます」についておたずねします。

<取り組みの方向>

- ◎総合的防災体制の強化
- ◎安全・安心の地域づくり
- ◎耐震化及び長寿命化の推進
- ◎消防体制の充実

【市の取り組み】この施策を推進するために行った主な平成26年度の取り組み事例

- セーフコミュニティ推進事業（客観的根拠に基づいて、けが等に関する予防活動を地域と協働で実施。）
- 防犯対策事業（防犯活動+防犯カメラ補助）（町会等の防犯カメラの設置費用の助成など。）

◎この施策は重要と思われませんか。あなたのお考えに近いものに○印を付けてください。

（回答者数406人 無回答11人）

1. 高い 124人（29.7%）
2. やや高い 108人（25.9%）
3. 普通 133人（31.9%）
4. やや低い 21人（5.0%）
5. 低い 1人（0.2%）
6. わからない 19人（4.6%）

●市の取り組みは満足するものですか。あなたのお考えに近いものに○印を付けてください。

（回答者数402人 無回答15人）

1. 高い 22人（5.3%）
2. やや高い 81人（19.4%）
3. 普通 200人（48.0%）
4. やや低い 64人（15.3%）
5. 低い 8人（1.9%）
6. わからない 27人（6.5%）

自由意見（抜粋）

- ・防犯灯が少ないので、もっと明るいまちにしてほしい（10人）
- ・防犯カメラをもっと多く設置してほしい（6人）
- ・防犯カメラが増えたことで安心して歩けるようになった（6人）
- ・防犯灯や防犯カメラは、町会の負担ではなく、行政の仕事として取り組んでほしい
- ・安心安全な道路の整備や道路幅の拡幅などをもっと進めてほしい（2人）

他

★施策3 「市民の暮らしをつくる適切な土地利用を図ります」についておたずねします。

<取り組みの方向>

◎計画的な土地利用

◎共生と調和の市街地形成

【市の取り組み】この施策を推進するために行った主な平成26年度の取り組み事例

●天美・三宅地区まちづくり事業（地権者で構成される地域のまちづくり組織の運営を支援。）

●きょうあい狭隘道路整備事業（後退道路用地等整備に関する事前協議及び後退費用の一部を補助。）

◎この施策は重要と思われませんか。あなたのお考えに近いものに○印を付けてください。

（回答者数391人 無回答26人）

1. 高い 55人（13.2%）
2. やや高い 79人（18.9%）
3. 普通 158人（37.9%）
4. やや低い 30人（7.2%）
5. 低い 2人（0.5%）
6. わからない 67人（16.1%）

●市の取り組みは満足するものですか。あなたのお考えに近いものに○印を付けてください。

（回答者数390人 無回答27人）

1. 高い 16人（3.8%）
2. やや高い 36人（8.6%）
3. 普通 171人（41.0%）
4. やや低い 72人（17.3%）
5. 低い 14人（3.4%）
6. わからない 81人（19.4%）

自由意見（抜粋）

- ・狭い道路が多く、道路整備が進んでいない（7人）
- ・丹南地区など、線路よりも南側についても開発に取り組んでほしい（2人）
- ・空き家や余っている土地を有効に活用してほしい（2人）
- ・三宅東公園はきれいになったと思う
- ・天美地区のまちづくりは、隣接する三宅地区の住民に十分な説明がなされていないと思う

他

★施策4 「ゆとりと魅力ある定住にふさわしい住まいの環境をつくります」についておたずねします。

<取り組みの方向>

- ◎豊かな住宅・住環境づくり
- ◎緑豊かな地域づくり



【市の取り組み】この施策を推進するために行った主な平成26年度の取り組み事例

- 公共下水道事業（汚水面整備管の整備、雨水幹線管渠及び雨水取込み施設の整備。）
- 三宅東公園整備事業（平成26年7月に一部供用開始し、追加供用開始に向けて整備。）
- 都市公園整備事業

◎この施策は重要と思われませんか。あなたのお考えに近いものに○印を付けてください。

(回答者数393人 無回答24人)

1. 高い 75人 (18.0%)
2. やや高い 119人 (28.5%)
3. 普通 143人 (34.3%)
4. やや低い 24人 (5.8%)
5. 低い 3人 (0.7%)
6. わからない 29人 (7.0%)

●市の取り組みは満足するものですか。あなたのお考えに近いものに○印を付けてください。

(回答者数392人 無回答25人)

1. 高い 10人 (2.4%)
2. やや高い 63人 (15.1%)
3. 普通 190人 (45.6%)
4. やや低い 67人 (16.1%)
5. 低い 18人 (4.3%)
6. わからない 44人 (10.6%)

自由意見（抜粋）

- ・市内に緑が少ないと思う。公園や緑豊かな場所をもっと作ってほしい（9人）
- ・子どもが走り回ったり、ボール遊びができる場所を作ってほしい（2人）
- ・三宅東公園など、公園の整備は進んできていると思う（3人）
- ・水道（下水道）料金が高い（2人）
- ・地域によっては、公共下水道の整備が進んでいない（2人）

他

★施策1「市民誰もが健康づくりに取り組む環境をつくります」についておたずねします。

<取り組みの方向>

- ◎市民の健康づくりの支援
- ◎健康維持のための環境づくり



【市の取り組み】この基本方針を推進するために行った主な平成26年度の取り組み事例

- 健康プラザ改修事業（利便性向上のため、2か所で実施していた事業を1か所の保健センターに機能を集約。）
- 予防接種事業
- 小中学校給食事業

◎この施策は重要と思われませんか。あなたのお考えに近いものに○印を付けてください。

(回答者数397人 無回答20人)

- 1. 高い 85人 (20.4%)
- 2. やや高い 127人 (30.5%)
- 3. 普通 134人 (32.1%)
- 4. やや低い 25人 (6.0%)
- 5. 低い 4人 (1.0%)
- 6. わからない 22人 (5.3%)

●市の取り組みは満足するものですか。あなたのお考えに近いものに○印を付けてください。

(回答者数397人 無回答20人)

- 1. 高い 24人 (5.8%)
- 2. やや高い 77人 (18.5%)
- 3. 普通 204人 (48.9%)
- 4. やや低い 49人 (11.8%)
- 5. 低い 11人 (2.6%)
- 6. わからない 32人 (7.7%)

自由意見 (抜粋)

- ・無料健診や予防接種は非常に助かっている (5人)
- ・市民病院が必要だと思う (4人)
- ・中学校の給食は、とてもいい取り組みだと思う (3人)
- ・市内に保健所を設置してほしい (3人)
- ・市民が自由に通えるスポーツ施設を作してほしい (2人)

他

★施策2「地域福祉の充実を図り、和らぎのまち松原を実現させます」についておたずねします。

<取り組みの方向>

- ◎高齢福祉の促進
- ◎障害福祉の促進
- ◎ひとり親家庭への自立支援の推進
- ◎セーフティ社会の確立



【市の取り組み】この基本方針を推進するために行った主な平成26年度の取り組み事例

- 介護予防一次予防事業（介護予防に関する教室や、地域活動等への支援。）
- 訓練等給付事業（障害者に対し、生活能力向上や就労のための訓練等への給付。）
- ひとり親家庭医療費助成事業（ひとり親家庭の子（18歳まで）及び親等への医療費を助成。）
- 母子家庭自立支援給付金事業（高等職業訓練促進給付金等事業として修学支援を実施。）

◎この施策は重要と思われますか。あなたのお考えに近いものに○印を付けてください。

(回答者数398人 無回答19人)

- 1. 高い 105人 (25.2%)
- 2. やや高い 131人 (31.4%)
- 3. 普通 117人 (28.1%)
- 4. やや低い 22人 (5.3%)
- 5. 低い 2人 (0.5%)
- 6. わからない 21人 (5.0%)

●市の取り組みは満足するものですか。あなたのお考えに近いものに○印を付けてください。

(回答者数397人 無回答20人)

- 1. 高い 27人 (6.5%)
- 2. やや高い 86人 (20.6%)
- 3. 普通 184人 (44.1%)
- 4. やや低い 50人 (12.0%)
- 5. 低い 9人 (2.2%)
- 6. わからない 41人 (9.8%)

自由意見（抜粋）

- ・ひとり親家庭に対する支援を充実させてほしい（3人）
- ・年金生活を送る高齢者に対する医療費などの助成をしてほしい（3人）
- ・難病者への支援が欲しい

他

★施策3「地域医療ネットワークを確立します」についておたずねします。

<取り組みの方向>

◎安心の地域医療ネットワークづくり

【市の取り組み】この施策を推進するために行った主な平成26年度の取り組み事例

- 小児休日急病診療事業（休日の子どもの救急に対応する体制を確保）
- 臨床研修医募集支援事業

◎この施策は重要と思われますか。あなたのお考えに近いものに○印を付けてください。

(回答者数390人 無回答27人)

1. 高い 121人 (29.0%)
2. やや高い 111人 (26.6%)
3. 普通 101人 (24.2%)
4. やや低い 20人 (4.8%)
5. 低い 10人 (2.4%)
6. わからない 27人 (6.5%)

●市の取り組みは満足するものですか。あなたのお考えに近いものに○印を付けてください。

(回答者数389人 無回答28人)

1. 高い 25人 (6.0%)
2. やや高い 58人 (13.9%)
3. 普通 163人 (39.1%)
4. やや低い 60人 (14.4%)
5. 低い 35人 (8.4%)
6. わからない 48人 (11.5%)

自由意見（抜粋）

- ・市民病院を再建してほしい（8人）
- ・市内に小児救急病院があれば安心して子育てができると思う（3人）
- ・急病の際などにも市外の病院へ搬送されてしまう。市内の医療体制にもっと力を入れてほしい（3人）
- ・子どもだけでなく、高齢者などについても休日の救急についての体制を整えてほしい（2人）

他

★施策1 「子育てのまち松原を実現します」についておたずねします。



<取り組みの方向>

◎地域の子どもの育成と支援

◎子育てと仕事の両立を支援する地域社会

【市の取り組み】 この施策を推進するために行った主な平成26年度の取り組み事例

- 子どもの医療費助成事業（小学校卒業までの子どもの入院・通院に係る医療費を助成。）
- 留守家庭児童会室運営事業（平成26年度より、長期休業中の高学年支援児童の受け入れ。）

◎この施策は重要と思われませんか。あなたのお考えに近いものに○印を付けてください。

(回答者数392人 無回答25人)

1. 高い 115人 (27.6%)
2. やや高い 110人 (26.4%)
3. 普通 108人 (25.9%)
4. やや低い 16人 (3.8%)
5. 低い 3人 (0.7%)
6. わからない 40人 (9.6%)

●市の取り組みは満足するものですか。あなたのお考えに近いものに○印を付けてください。

(回答者数389人 無回答28人)

1. 高い 33人 (7.9%)
2. やや高い 71人 (17.0%)
3. 普通 169人 (40.5%)
4. やや低い 40人 (9.6%)
5. 低い 19人 (4.6%)
6. わからない 57人 (13.7%)

自由意見 (抜粋)

- ・子どもの医療費助成を中学校卒業まで拡大してほしい (12人)
- ・高学年児童の受け入れなど、学童を拡充してほしい (4人)
- ・共働きができるように、安心して子どもを預けられる施設を増やしてほしい

他

★施策2「生きる力を育む教育を推進します」についておたずねします。

<取り組みの方向>

- ◎生きる力を育む特色ある教育活動の展開
- ◎地域と連携した学校教育の充実
- ◎地域で取り組む青少年の健全育成



【市の取り組み】この施策を推進するために行った主な平成26年度の取り組み事例

- いきいき英語推進事業（小学校での音声と文字をつなぐ学習の充実、中学校での英検実施。）
- 放課後学習等サポート事業（学力向上のため放課後学習支援アドバイザーを小・中学校に配置。）
- 地域・家庭の教育力向上事業（家庭教育学習の機会の提供を図る。中学校フェスタ等の活動。）

◎この施策は重要と思われませんか。あなたのお考えに近いものに○印を付けてください。

（回答者数390人 無回答27人）

- 1. 高い 96人（23.0%）
- 2. やや高い 96人（23.0%）
- 3. 普通 136人（32.6%）
- 4. やや低い 14人（3.4%）
- 5. 低い 4人（1.0%）
- 6. わからない 44人（10.6%）

●市の取り組みは満足するものですか。あなたのお考えに近いものに○印を付けてください。

（回答者数386人 無回答31人）

- 1. 高い 19人（4.6%）
- 2. やや高い 62人（14.9%）
- 3. 普通 181人（43.4%）
- 4. やや低い 34人（8.2%）
- 5. 低い 12人（2.9%）
- 6. わからない 78人（18.7%）

自由意見（抜粋）

- ・小学校から英語や英会話などに取り組むのは、いいことだと思う（4人）
- ・もっとクラブ活動を拡充してほしい（2人）
- ・松原市の学校は、他市に比べて学力が低いと思う（2人）
- ・学校によって学力や取り組みに差がありすぎると思う

他

★施策3「健康で豊かな心身を育む環境をつくります」についておたずねします。

<取り組みの方向>

◎市民のスポーツ文化の醸成

◎青少年のスポーツの振興

【市の取り組み】この施策を推進するために行った主な平成26年度の取り組み事例

●阪神高速大和川線スポーツ施設整備事業（「スポーツパークまつばら」の整備。）

●がんばる市民応援事業（スポーツ・文化・芸術等の分野で、全国大会出場者に応援金を交付。）

◎この施策は重要と思われませんか。あなたのお考えに近いものに○印を付けてください。

（回答者数382人 無回答35人）

1. 高い 48人（11.5%）
2. やや高い 101人（24.2%）
3. 普通 168人（40.3%）
4. やや低い 23人（5.5%）
5. 低い 7人（1.7%）
6. わからない 35人（8.4%）

●市の取り組みは満足するものですか。あなたのお考えに近いものに○印を付けてください。

（回答者数378人 無回答39人）

1. 高い 17人（4.1%）
2. やや高い 68人（16.3%）
3. 普通 200人（48.0%）
4. やや低い 28人（6.7%）
5. 低い 14人（3.4%）
6. わからない 51人（12.2%）

自由意見（抜粋）

- ・スポーツパークはとてもいいと思う。もっと宣伝してほしい（2人）
- ・スポーツパークは立地が悪い。車が無いと行けない（2人）
- ・全国大会等への出場者に対する援助金はいいと思う

他

★施策4「生涯を通じて学べる環境をつくります」についておたずねします。

<取り組みの方向>

◎生涯学習の充実と「智の拠点」づくり

◎文化芸術の振興

【市の取り組み】この施策を推進するために行った主な平成26年度の取り組み事例

●電子書籍サービス整備事業（電子書籍提供のためのシステム構築、閲覧できる環境の整備。）

●文化財調査・保存事業（地域の文化財を損失から保護するため、社寺や埋蔵文化財等を調査。）

◎この施策は重要と思われますか。あなたのお考えに近いものに○印を付けてください。

（回答者数381人 無回答36人）

1. 高い 30人（7.2%）
2. やや高い 79人（18.9%）
3. 普通 186人（44.6%）
4. やや低い 32人（7.7%）
5. 低い 9人（2.2%）
6. わからない 45人（10.8%）

●市の取り組みは満足するものですか。あなたのお考えに近いものに○印を付けてください。

（回答者数379人 無回答38人）

1. 高い 7人（1.7%）
2. やや高い 51人（12.2%）
3. 普通 194人（46.5%）
4. やや低い 48人（11.5%）
5. 低い 14人（3.4%）
6. わからない 65人（15.6%）

自由意見（抜粋）

- ・電子書籍よりも図書館をもっと拡充してほしい（4人）
- ・電子書籍は必要ないと思う（3人）
- ・社会人大学など市民講座受講のシステムがあればいいと思う（2人）
- ・図書館を減らさないでほしい
- ・電子書籍があれば、老後に図書館へ行けなくなっても安心

他

★施策1 「地域経済と雇用を支える産業の振興を図ります」についておたずねします。

＜取り組みの方向＞

- ◎地域経済を担う中小企業の振興
- ◎商業サービスの充実
- ◎都市近郊型農業の振興



【市の取り組み】この施策を推進するために行った主な平成26年度の取り組み事例

- 中小企業者経営改善事業（小規模事業者の経営改善事業や、市内事業者の販路拡大事業への補助。）
- 企業立地促進事業（新規立地や更新等を行う事業者に対し、奨励金を交付。）

◎この施策は重要と思われますか。あなたのお考えに近いものに○印を付けてください。

（回答者数388人 無回答29人）

- 1. 高い 74人（17.7%）
- 2. やや高い 97人（23.3%）
- 3. 普通 135人（32.4%）
- 4. やや低い 23人（5.5%）
- 5. 低い 5人（1.2%）
- 6. わからない 54人（12.9%）

●市の取り組みは満足するものですか。あなたのお考えに近いものに○印を付けてください。

（回答者数386人 無回答31人）

- 1. 高い 9人（2.2%）
- 2. やや高い 37人（8.9%）
- 3. 普通 172人（41.2%）
- 4. やや低い 65人（15.6%）
- 5. 低い 16人（3.8%）
- 6. わからない 87人（20.9%）

自由意見（抜粋）

- ・今後も積極的に企業誘致に取り組んでほしい（4人）
- ・ジャンクションを持つ利点を活かし、物流業を誘致してほしい
- ・市内には雇用が少ないと思う
- ・販売場所まで行ける人しか買えないプレミアム商品券は見直すべき

他

★施策2「今あるまちの資産を再編し、松原らしい元気なまちの資産へと再生します」についておたずねします。

<取り組みの方向>

◎まちの魅力づくり

【市の取り組み】この施策を推進するために行った主な平成26年度の取り組み事例

●地産地消普及促進事業（まつばらマルシェや料理教室の開催を通して地産地消を推進。）

●魅力発信事業（河内松原・河内天美駅前の大型ビジョン等で市内の魅力や市政情報を映像情報等によって発信。）

◎この施策は重要と思われませんか。あなたのお考えに近いものに○印を付けてください。

（回答者数393人 無回答24人）

1. 高い 58人（13.9%）
2. やや高い 108人（25.9%）
3. 普通 156人（37.4%）
4. やや低い 28人（6.7%）
5. 低い 11人（2.6%）
6. わからない 32人（7.7%）

●市の取り組みは満足するものですか。あなたのお考えに近いものに○印を付けてください。

（回答者数390人 無回答27人）

1. 高い 16人（3.8%）
2. やや高い 70人（16.8%）
3. 普通 193人（46.3%）
4. やや低い 48人（11.5%）
5. 低い 17人（4.1%）
6. わからない 46人（11.0%）

自由意見（抜粋）

- ・大型ビジョンは必要ないと思う（8人）
- ・松原マルシェは良い取り組みだと思う（3人）
- ・地場産の農作物や商品を購入できる常設の施設が必要だと思う（2人）

他

★施策3 「幹線道路沿道を活用して土地の計画的有効活用を図ります」についておたずねします。

<取り組みの方向>

◎計画的沿道土地利用の誘導



【市の取り組み】 この施策を推進するために行った主な平成26年度の取り組み事例

●用途地域変更事業（用途地域を変更するために都市計画の手続きを実施。）

◎この施策は重要と思われませんか。あなたのお考えに近いものに○印を付けてください。

(回答者数383人 無回答34人)

1. 高い 50人 (12.0%)
2. やや高い 83人 (19.9%)
3. 普通 134人 (32.1%)
4. やや低い 27人 (6.5%)
5. 低い 9人 (2.2%)
6. わからない 80人 (19.2%)

●市の取り組みは満足するものですか。あなたのお考えに近いものに○印を付けてください。

(回答者数382人 無回答35人)

1. 高い 11人 (2.6%)
2. やや高い 44人 (10.6%)
3. 普通 142人 (34.1%)
4. やや低い 62人 (14.9%)
5. 低い 17人 (4.1%)
6. わからない 106人 (25.4%)

自由意見 (抜粋)

- ・工事期間が長くなりすぎていると思う。(3人)
- ・安全のために自転車専用道などを整備してほしい

他

★施策1「市民によるコミュニティ活動を促進し、協働のしくみをつくります」についておたずねします。

<取り組みの方向>

◎市民協働のしくみづくり

【市の取り組み】この施策を推進するために行った主な平成26年度の取り組み事例

●市民との協働推進事業（市民によるコミュニティ活動を促進し、協働のまちづくりを推進。）

◎この施策は重要と思われませんか。あなたのお考えに近いものに○印を付けてください。

（回答者数394人 無回答23人）

1. 高い 31人（7.4%）
2. やや高い 62人（14.9%）
3. 普通 179人（42.9%）
4. やや低い 33人（7.9%）
5. 低い 9人（2.2%）
6. わからない 80人（19.2%）

●市の取り組みは満足するものですか。あなたのお考えに近いものに○印を付けてください。

（回答者数393人 無回答24人）

1. 高い 4人（1.0%）
2. やや高い 34人（8.2%）
3. 普通 184人（44.1%）
4. やや低い 52人（12.5%）
5. 低い 14人（3.4%）
6. わからない 105人（25.2%）

自由意見（抜粋）

- ・具体的な取り組み内容がわからない（10人）
- ・地域リーダーの育成に力を入れてほしい

他

★施策2「行政サービスの質の向上、情報の公開に取り組みます」についておたずねします。

<取り組みの方向>

- ◎分権社会を担う行財政運営
- ◎情報の公開と情報発信力の向上



- 【市の取り組み】この施策を推進するために行った主な平成26年度の取り組み事例
- 旅券（パスポート）事務事業（市役所における旅券の申請受付及び交付。）
 - 市政情報提供事業（ホームページ、メール配信、市PR映画の制作など紙媒体以外の情報発信。）
 - 広報等発行事業（市政に関する情報をお知らせするため、広報まつばらを毎月発行。）

◎この施策は重要と思われますか。あなたのお考えに近いものに○印を付けてください。

（回答者数394人 無回答23人）

1. 高い 78人（18.7%）
2. やや高い 103人（24.7%）
3. 普通 164人（39.3%）
4. やや低い 15人（3.6%）
5. 低い 1人（0.2%）
6. わからない 33人（7.9%）

●市の取り組みは満足するものですか。あなたのお考えに近いものに○印を付けてください。

（回答者数392人 無回答25人）

1. 高い 31人（7.4%）
2. やや高い 103人（24.7%）
3. 普通 187人（44.8%）
4. やや低い 28人（6.7%）
5. 低い 7人（1.7%）
6. わからない 36人（8.6%）

自由意見（抜粋）

- ・市役所でパスポートを申請できるようになって大変便利になった（6人）
- ・広報紙は非常に大切だし、他市のものと比べても読みやすいと思う（4人）
- ・土曜日、日曜日のどちらかだけでも、手続きができるようにしてほしい（2人）
- ・キャラクターに使う税金を他の事業に回してほしい（2人）

他

★施策3「人権を尊重し共に生きる社会をつくります」についておたずねします。

<取り組みの方向>

◎人権尊重社会の実現

◎男女共同参画の推進

◎グローバル化とともに共生する社会の実現

【市の取り組み】この施策を推進するために行った主な平成26年度の取り組み事例

●男女共同参画事業（パネル展等による啓発活動や市民向けセミナー、女性相談事業等を実施。）

●国際化事業（市民の豊かな国際感覚を醸成するため、異文化に接する事業を実施。）

◎この施策は重要と思われますか。あなたのお考えに近いものに○印を付けてください。

（回答者数384人 無回答33人）

1. 高い 51人（12.2%）
2. やや高い 79人（18.9%）
3. 普通 162人（38.8%）
4. やや低い 32人（7.7%）
5. 低い 7人（1.7%）
6. わからない 53人（12.7%）

●市の取り組みは満足するものですか。あなたのお考えに近いものに○印を付けてください。

（回答者数385人 無回答32人）

1. 高い 12人（2.9%）
2. やや高い 33人（7.9%）
3. 普通 211人（50.6%）
4. やや低い 37人（8.9%）
5. 低い 12人（2.9%）
6. わからない 80人（19.2%）

自由意見（抜粋）

- ・人権尊重の啓発や教育にもっと取り組んでほしい（2人）
- ・国際化事業については、松原市だけでなく、他の地域と共同で取り組んだ方がいいと思う（2人）

他

続いて、休日窓口開庁についておたずねします。

問1 市では、毎月第3主曜日の午前中(※)に市役所1階窓口課において、住民票の写し等の証明書の交付を実施しています。そのことをご存知ですか。

※第3土曜日が祝日にあたる場合は開庁していません。

(回答者数402人 無回答15人)

- 1. 知っている 93人 (22.3%)
- 2. 知らない 309人 (74.1%)

問2 平成27年については、引っ越しシーズンである3月、4月の土曜日の午前中に転入・転出等の異動手続きができる休日窓口開庁を計3回試行実施しました。そのことをご存知ですか。

(回答者数403人 無回答14人)

- 1. 知っている 21人 (5.0%)
- 2. 知らない 382人 (91.6%)

問3 休日窓口開庁を利用せずに、住民票の写しを電話で請求し、開庁時間外に市役所での受け取りができることや、また郵送での請求及び受け取りができることをご存知ですか。

※上記の請求をされる場合は、事前に窓口課へご確認いただきますようお願いいたします。

(回答者数403人 無回答14人)

- 1. 知っている 73人 (17.5%)
- 2. 知らない 330人 (79.1%)

問4 コンビニなどにおいて、個人番号(マイナンバー)カードを利用して、住民票の写し等の証明書を取得できる制度の構築を松原市に要望されますか。

(回答者数401人 無回答16人)

- 1. 要望する 156人 (37.4%)
- 2. 要望しない 245人 (58.8%)

問5. 市では、さらなる市民サービスの向上を目的に費用対効果をふまえ、休日窓口開庁のあり方を検討しています。

今後も引き続き休日窓口開庁を実施するべきであると思われますか。休日窓口開庁拡充の試行実施に要した費用及び利用実績については、次のとおりです。

休日窓口開庁（平成27年3月28日、4月4日、11日）に要した費用

約192万円（3日間合計）

（内訳）人件費＋システム費 約64万円／1回（3時間）

【利用実績】

		H27/3/28、4/4、4/11の合計			
		来庁者数		処理件数	
窓口課		109人	内訳	151件	内訳
	異動届出（転入）		6人		6件
	異動届出（転出）		3人		3件
	異動届出（転居）		4人		4件
	印鑑登録		11人		11件
	戸籍届出		2人		2件
	住民票の写しの交付業務		50人		75件
	印鑑登録証明書の交付業務		22人		33件
戸籍証明の交付業務	11人		17件		
障害福祉課		0人		0件	
子ども未来室		2人		2件	
高齢介護課		3人		3人	
保険年金課		14人		14件	
医療支援課		2人		2件	
合計		130人		172件	

(回答者数 368 人 無回答 49 人)

1. 実施するべきである 236 人 (56.6%)
2. 実施するべきでない 132 人 (31.7%)

実施するべきでない理由 (抜粋)

- ・人件費や庁舎管理費など経費の無駄だと思う (63 人)
- ・マイナンバー制度等を活用し、休日開庁ではなく、市役所に行かなくてもコンビニなどで手続きができるようにしてほしい (13 人)
- ・休日開庁よりも、平日の開庁時間を延長してほしい (5 人)

他

問 6 取扱業務の範囲について、どの範囲で実施することが適正であると思われますか。

(回答者数 236 人)

1. 証明書の交付 (住民票、印鑑登録証明書等) 214 人 (90.7%)
2. 転入・転出等の異動手続き 102 人 (43.2%)
3. その他 11 人 (4.7%)

その他の意見 (抜粋)

- ・市役所の全業務 (5 人)
- ・介護等の相談窓口

他

問 7 問 6 で 1 とお答えいただいた方におたずねします。取り扱う証明書の範囲について、どれが適正であると思われますか。

(回答者数 214 人)

1. 住民票 201 人 (93.9%)
2. 印鑑登録証明書 158 人 (73.8%)
3. 戸籍に関する証明書 (戸籍謄本等) 150 人 (70.1%)
4. 市府民税証明書 81 人 (37.9%)
5. その他 8 人 (3.7%)

その他の意見 (抜粋)

- ・市役所の全業務 (3 人)
- ・パスポートの申請
- ・死亡に関する手続等

他

問8 問6で2とお答えいただいた方におたずねします。取扱う業務の範囲について、どれが適正であると思われますか。

(回答者数102人)

- 1. 転入・転出等の異動に伴う子育て関係業務
(児童手当の申請、保育所入所の受付等) 82人 (80.4%)
- 2. 転入・転出等の異動に伴う高齢者福祉関係業務
(介護保険・老人医療・年金関係業務等) 73人 (71.6%)
- 3. 転入・転出等の異動に伴う障害者福祉関係業務 53人 (52.0%)
- 4. 転入・転出等の異動に伴う国民健康保険関係業務 69人 (67.6%)
- 5. その他 4人 (3.9%)

その他の意見(抜粋)

- ・市役所の全業務

他

問9 問6で1とお答えいただいた方におたずねします。休日窓口開庁の実施 時期は、どれが適正であると思われますか。(証明書交付の場合)

(回答者214人)

- 1. 毎月1回土曜日の午前中 83人 (38.8%)
- 2. 毎月1回日曜日の午前中 111人 (51.9%)
- 3. 平日の時間延長 50人 (23.4%)
- 4. その他 13人 (6.1%)

平日の時間延長を希望する回数等(抜粋)

- (回数) ・毎日 (2人)
- ・週4回 (1人)
- ・週3回 (4人)
- ・週2回 (6人)
- ・週1回 (6人)
- ・月1回 (4人)

- (時間) ・18時まで (2人)
- ・19時まで (3人)
- ・20時まで (3人)
- ・21時まで (2人)

他

その他の意見(抜粋)

- ・午後にも実施してほしい
- ・週末に開庁する代わりに、平日を休みにすればいいと思う

他

問10 問6で2とお答えいただいた方におたずねします。休日窓口開庁の実施時期はどれが適正であると思われますか。（異動手続きの場合）

(回答者102人)

- 1. 毎月1回土曜日の午前中 44人 (43.1%)
- 2. 毎月1回日曜日の午前中 57人 (55.9%)
- 3. 平日の時間延長 29人 (28.4%)
- 4. 3月・4月の引っ越しシーズン 16人 (15.7%)
- 5. その他 5人 (4.9%)

平日の時間延長を希望する回数等 (抜粋)

- (回数) ・週3回 (4人)
- ・週2回 (3人)
- ・週1回 (5人)
- ・毎日 (2人)

- (時間) ・18時まで (1人)
- ・19時まで (2人)
- ・20時まで (1人)
- ・21時まで (1人)

他

3月4月の引っ越しシーズンの時間延長を希望する回数等 (抜粋)

- ・月2回土曜日に実施してほしい
- ・月1回日曜日に実施してほしい
- ・月2回丸一日実施してほしい

他

その他の意見 (抜粋)

- ・週末に開庁する代わりに、平日を休みにすればいいと思う

他

問11 問6で3とお答えいただいた方におたずねします。休日窓口開庁の実施時期は、どれが適正であると思われますか。（その他の業務の場合）

(回答者11人)

- 1. 毎月1回土曜日の午前中 3人 (27.3%)
- 2. 毎月1回日曜日の午前中 5人 (45.5%)
- 3. 平日の時間延長 3人 (27.3%)
- 4. その他 1人 (9.1%)

平日の時間延長を希望する回数等 (抜粋)

- ・週1回2時間程度
- ・週2回～3回

他

その他の意見

- ・月1回程度、一年を通じて開庁して欲しい

他

問1 1 休日開庁窓口について、ご意見等あればご記入ください。

記入いただいた意見（抜粋）

- ・休日開庁の取り組みをこれからも継続してほしい（6人）
- ・経費等を考えれば、休日開庁は不要だと思う（6人）
- ・休日開庁の取り組みについて、もっと市民に情報を発信してほしい（4人）
- ・土曜日だけでなく、日曜日にも休日開庁を実施してほしい（4人）
- ・平日の開庁時間を延長してほしい（4人）

他

続いて、セーフコミュニティについておたずねします。

問1 セーフコミュニティについて知っていますか。

（回答者数395人 無回答22人）

1. よく知っている 9人（2.2%）
2. 知っている 40人（9.6%）
3. 少し知っている 69人（16.5%）
4. あまり知らない 116人（27.8%）
5. 知らない 161人（38.6%）

問2 セーフコミュニティの取り組みに関心がありますか。

（回答者数381人 無回答36人）

1. 非常に関心がある 9人（2.2%）
2. 関心がある 57人（13.7%）
3. 少し関心がある 128人（30.7%）
4. あまり関心がない 118人（28.3%）
5. 関心がない 69人（16.5%）

問3 地域の人々が一緒になって、安心して安全なまちづくりに取り組むことは重要だと思いますか。

（回答者数396人 無回答21人）

1. 必要だと強く思う 72人（17.3%）
2. 必要だと思う 276人（66.2%）
3. あまり必要だと思わない 18人（4.3%）
4. 必要だと思わない 2人（0.5%）
5. わからない 28人（6.7%）

問4 自転車ヘルメットの必要性を感じていますか。

(回答者数392人 無回答25人)

1. とても感じている 31人 (7. 4%)
2. 感じている 97人 (23. 3%)
3. 少し感じている 133人 (31. 9%)
4. あまり感じていない 83人 (19. 9%)
5. 感じていない 48人 (11. 5%)

必要性を感じない理由 (抜粋)

- ・子どもだけで十分だと思う (15人)
- ・ヘルメットは煩わしいし、自己責任なのだから大人まで規制する必要はない (19人)
- ・ヘルメットよりも、自転車マナーの指導を徹底してほしい (9人)

他

問5 自転車を運転する際、自転車用ヘルメットを着用していますか。

(回答者数382人 無回答35人)

1. 着用している 8人 (1. 9%)
2. 着用していない 374人 (89. 7%)

着用していない理由 (抜粋)

- ・ヘルメットは煩わしいし、必要だとも思わない (45人)
- ・ヘルメットを着用している大人を見たことがない (19人)
- ・自転車に乗る頻度も少なく、近所など短い距離しか乗らない (16人)
- ・大人は着用していないが、子どもには着用させている (5人)

他

問6 認知症になっても安心して暮らせるまちにするために、認知症の人にどのように接したらよいかわかりますか。

(回答者数395人 無回答22人)

1. よくわかる 20人 (4. 8%)
2. わかる 45人 (10. 8%)
3. 少しわかる 117人 (28. 1%)
4. あまりわからない 129人 (30. 9%)
5. わからない 84人 (20. 1%)

問7 認知症になっても安心・安全に暮らせるまちづくりに必要な取組みはどれだと思いますか。
(複数回答可)

(回答者数395人 無回答0人)

1. 認知症に関する正しい知識や理解を広めること (認知症サポーター養成)
..... 236人 (56.6%)
2. 認知症の相談窓口を充実させること..... 255人 (61.2%)
3. 認知症の人を温かく見守る地域づくりを進めること..... 181人 (43.4%)
4. 認知症の人をお世話している家族を支援すること..... 252人 (60.4%)
5. 認知症の診療を行っている医療機関を周知すること..... 187人 (44.8%)
6. 認知症ケアに携わる人の専門性や資質を向上させること..... 180人 (43.2%)
7. わからない..... 14人 (3.4%)
8. その他..... 18人 (4.3%)

その他の意見 (抜粋)

- ・名札など、自宅に戻れるようなシステムをつくってほしい (2人)
- ・地域、警察や教育機関などが連携できるネットワークづくりに取り組んでほしい
- ・認知症専門の施設を増やしてほしい
- ・認知症の人を支える家族の心のケアが必要だと思う

以上でアンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。